

短い夏休みを楽しむ本

「今年は夏休みがいつもより短い」という学生さんにおすすめの本を紹介します



『ソレルとおどろきの種』

小学校高学年におすすめ

ニコラ・スキナー／作 ハーパーコリンズ・ジャパン 933 ス

コンクリートだらけの町グレートタウンに住む小学 6 年生のソレル。学校の優等生コンテストで優勝し、プレゼントの家族旅行でママをハッピーにしたいと願っている。

家の裏庭にある枯れかけたヤナギの木の下に、種の入った古びた封筒を見つける。すると頭の中にふしぎな声が聞こえてきた。「その種をまけば、必要なものが手に入る」もしかして、これはまほうの種？



『月白青船山』

中学生におすすめ

朽木 祥／作 岩波書店 913 ク

兵吾と主税の兄弟は、夏休みの間東京を離れ、父の生まれた鎌倉の古い家に滞在することになる。鎌倉には、800 年近く前からの通称「落ち武者の道」という切り通しがそのまま残っているという。

ある日兄弟は、近所に住む少女静音と飼い犬ダンと共に、その切り通しで遊んでいるうちに、時が止まったまま流れない不思議な村に迷い込む。



『空のあらゆる鳥を』

高校生におすすめ

チャーリー・ジェーン・アンダーズ／著 東京創元社 933 ア

動物の言葉がわかる魔法使いパトリシアと天才科学者の卵ロレンスは、ボストン近郊の中学校で出会う。それぞれの持つ才能のために周囲に疎まれるもの同士、友情を育んだ二人は、やがて地球と人類の未来を左右する運命にあった。

ところが未来を予知した暗殺者に狙われた二人の仲は引き裂かれてしまう。10 年後、二人は対立する組織の一員として再会する。

ご理解とご協力をお願いします

図書館では、利用者の皆様に安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大予防のための対策を継続します。

- ◆ 利用カードは、トレイに載せたまま操作・授受します
- ◆ 館内は定期的に換気し、カウンターや機器類を消毒します
- ◆ ウイルス感染者の図書館利用が後でわかった場合、ホームページで公表し、広く注意を促します